

## 九品佛

赤谷慶子

近來參詣怠りたるが、過日犬友と共に九品佛・淨眞寺へ参りたり。この友は高輪台界限に移る以前は田園調布に居住せるにも關はらず、淨眞寺へ参りしためしなしといふ會話より始まりて何ぞ行かざるといふ事になりき。我は二〇二一年の晩秋に世田谷區奥澤より高輪台界限に轉居したりきと雖も、九年を経て戻り來にけり。奥澤在住中は徒歩十分ほどの距離なる淨眞寺を時折訪れり。この地は奥澤城のありしところにて三萬六千坪に及ぶ廣大なる寺なり。今年の水無月は高温なれど、大木の多き敷地内は涼しく靜かに心洗はるる思ひなり。境内には九體の阿彌陀如來像ありて、上品、じやうほん中品、ちゆうほん下品とそれぞれの堂に三體づつ収まりたれど、中品堂の一体は修復のため「留守」なりき。大きな阿彌陀佛全て揃へたるをりは壯觀なるべし。

(令和五年七月三日受附)